

## ○ 基本目標と施策の方向について

### 1 「こども大綱」に沿った計画策定

こどもまんなか社会の実現  
～すべてのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会～

#### (1) こども施策に関する基本的な方針

こども大綱では、「日本国憲法」、「こども基本法」及び「こどもの権利条約」の精神に則り、以下の6本の柱を基本的な方針としていることから、本計画においても、こども施策に関する基本的な方針として位置付けます。

1. こども・若者を権利の主体として認識し、その多様な人格・個性を尊重し、権利を保障し、こども・若者の今とこれからの最善の利益を図る
2. こどもや若者、子育て当事者の視点を尊重し、その意見を聴き、対話しながら、ともに進めていく
3. こどもや若者、子育て当事者のライフステージに応じて切れ目なく対応し、十分に支援する
4. 良好な成育環境を確保し、貧困と格差の解消を図り、全てのこども・若者が幸せな状態で成長できるようにする
5. 若い世代の生活の基盤の安定を図るとともに、多様な価値観・考え方を大前提として若い世代の視点に立って結婚、子育てに関する希望の形成と実現を阻む隘路（あいろう）の打破に取り組む
6. 施策の総合性を確保するとともに、関係省庁、地方公共団体、民間団体等との連携を重視する

#### (2) ライフステージを通じたこども施策の推進

こども・若者に対する支援が、特定の年齢で途切れることなく、自分らしく社会生活を送ることができるようになるまで続くことが重要です。また、子育て当事者に対しても、こどもの誕生前から、乳幼児期、学童期、思春期、青年期を経て、おとなになるまでを「子育て」と捉え、社会全体で支えていくことが重要です。

こども大綱では「こどもや若者、子育て当事者のライフステージに応じて切れ目なく対応し、十分に支援する」ことを方針に掲げており、すべてのライフステージに共通する事項として以下に挙げる施策に取り組むこととされていることから、本計画においてもそれらの内容を盛り込みます。

- ・こども・若者が権利の主体であるという認識の社会全体での共有等
- ・多様な遊びや体験、活躍の機会づくり
- ・こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供
- ・こどもの貧困対策
- ・障害児支援・医療的ケア児等への支援
- ・児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援
- ・こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を守る取組

### (3) ライフステージ別の重要事項

施策を進めるにあたっては、それぞれのライフステージに特有の課題があり、それらが、子どもや若者、子育て当事者にとって、どのような意味を持ち、どのような点に留意すべきかを踏まえることが重要です。

## 2 市の上位計画「いいだ未来デザイン 2028」後期計画と整合した基本目標

(1) 後期計画は、人口減少により縮小する経済、地域社会や資源の有限性を前提に、飯田らしさである“結い”や“ムトス”の精神を大切にしつつ、豊かさを享受できる力強い地域経済を創造し、地域の持続可能性を高め、リニア開通を迎えるための礎を築くための計画として策定し、人口減少の緩和と適応に向け、豊かな地域資源を生かし、守り、次世代につなげ、すべての人が自分らしい、豊かで、安心して暮らすことができる「ひと」を中心とした包摂的な地域社会を構築していくように、現在は次の4つの視点から策定中です。

1. 地域の資源を生かし・守り、次世代につなぐ視点
2. 育て育ち学びあい、支え合い、自分らしい暮らしをつむぐ視点
3. 誰もが豊かさも、働きがいも感じられる、発展し続ける地域をつくる視点
4. 人々が参加し、つどい、活躍できる視点

(2) いいだ未来デザイン後期計画における「基本目標3」との整合

～飯田（ここ）で育ってよかった・育ててよかったと実感できるまちをつくる～

## 3 新たな計画の名称

(1) 現在の計画の名称 「第二期子育て応援プラン」

(第二期飯田市子ども子育て支援事業計画)

(第四期次世代育成支援飯田市行動計画)

(2) 新たな計画の名称案

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| ①案 飯田市子ども計画       | ← 国のガイドラインどおり    |
| ②案 飯田市子どもまんなか計画   | ← 子ども計画の趣旨を入れた表記 |
| ③案 飯田市子ども若者まんなか計画 | ← 5法の趣旨を網羅的に表記)  |
| ④案 飯田市子どもまんなかプラン  | ← 従来計画の表記を②へ継承   |
- (第三期飯田市子ども子育て支援事業計画)  
(第五期次世代育成支援飯田市行動計画)  
(第一期飯田市子ども計画)  
(第一期飯田市子ども・若者支援計画)  
(第一期飯田市子どもの貧困対策計画)

#### 4 新たな施策の方向

##### (1) こども・若者のライフステージに応じた切れ目ない支援

これまでのこども・子育て支援事業計画の施策は、いいだ未来デザイン中期計画の基本目標「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の実現を目指し、主に妊娠期から義務教育期を念頭に置いた「子育て支援」を中心に取り組んできました。

次期計画は「子育ての支援」にとどまらず「こども・若者・子育てを中心に据えた視点から、それぞれのライフステージの切れ目ない支援」により、次世代へ暮らしをつむぐまちづくりを目標とします。

1. 定住・結婚の希望への隘路の打破
2. 妊娠・出産期の親子の健康確保と増進
3. 子育ての学び合い・多様な子育てニーズへの対応
4. こども・若者の良好な成育環境と、将来の夢の実現の応援

##### (2) こども・子育てを尊ぶ地域環境づくり

1. こども・子育ての経済的支援
2. こども・子育ての情報環境の充実
3. こども・子育てに優しい地域環境の整備

##### (3) きめ細やかな伴走支援

1. こどもへの貧困の連鎖を断つ支援
2. ひとり親家庭の自立生活を支援
3. 障がい児者や、医ケア児等の安心と福祉の確保
4. 社会参加への困難さを持つこども・若者の夢を応援
5. こども子育て相談の充実と伴走型支援

## 5 施策の体系図

